

車積載車による事故車及び故障車の排除業務に係る取扱いについて

「車積載車(*)による事故車等の排除業務」について平成23年9月1日より下記のとおり自家用自動車による有償運送許可の対象が変更となりました。

従来の許可対象

- 警察又は道路管理者からの要請を受けた
(社)日本自動車連盟
(JAF)及びJAFの指定工場等が使用する車積載車
(※平成24年8月31日までは同取扱いも継続)

改正後の許可対象

- 下記の全ての要件に該当する事業者が使用する車積載車
- 下記の団体が実施する研修を受けていること。
- 車積載車の運行により生命又は身体の損害を受けた者一人につき、保険金額5,000万円以上の損害賠償責任保険契約等を締結していること。

許可対象となる排除業務の内容

- 搬送する物の種類
道路上の事故車及び故障車
- 搬送区間
道路上の現場(原則として有償運送許可を受けた運輸支局(運輸監理部を含む。)管内に限る。)から、最寄りのディーラー、整備工場、車両置場等まで

国土交通省から日整連を通じて当会に対し、警察又は道路管理者から依頼を受けた JAF 及び JAF の指定工場等が保有する車積載車が有償運送許可の対象とされていることについて、実態に即した適切な運営を図るため、平成23年9月1日より対象を拡大する旨の通知がありましたことは、既にお知らせしたとおりです。

この改正により、国土交通省が指定した団体が実施する研修・指導を受けること等により有償運送許可を受けることが可能となりました。

日整連では国土交通省に対し当該指定を受けるべく申請し、「事故車等の排除業務に係る有償運送許可のための研修会及び指導業務」を行う団体として国土交通省の指定を受け、委託を受けた各自動車整備振興会がこの研修を実施することとなりましたのでお知らせ致します。

車積載車による事故車等の排除業務に係る 有償運送許可取得のための研修会の開催について

平成23年9月以降、車積載車による道路上の事故車及び故障車の排除業務について、事業者が有償運送許可を得るために必要な研修会を受講し、管轄する運輸支局に申請することにより、地域、期間を限定した上で有償にて行うことが可能となります。

これに伴い、下記のとおり研修会を開催致しますので、受講及び許可申請を希望される事業者の方は、下記申込書に必要事項を記入の上、FAXにてお申し込みください。

なお、定員になり次第締め切らせて頂きますのでご理解のほどお願いします。

1. 開催日時

①平成23年11月14日（月） 13:00～18:00（定員100名）

②平成23年11月15日（火） 13:00～18:00（定員100名）

※受付時間：12:30～13:00

2. 受講対象者

自家用の車積載車を保有し、有償運送許可を受けようとする事業者の責任者1名

3. 研修費用（研修当日ご持参ください）

会員 5,000円（税込）資料代、申請費用含む

会員外 8,000円（税込）資料代、受講証明書含む

当会の会員で、使用的本拠が山梨県にある車積載車の申請を希望される事業者の方は、振興会にて一括申請を行いますので下記書類を当日ご持参ください。

4. 持参品

①車積載車の自動車検査証コピー

使用者（所有者）の住所が許可を受けようとする事業者と同一であること。

②車積載車の任意保険証コピー

車積載車の運行により生命又は身体の損害を受けた一人につき、保険金額5,000万円以上の損害賠償責任保険契約等を締結していること。（対人5,000万円以上）

③印鑑（法人の場合は社印、個人の場合は認印、シャチハタは不可）

④筆記用具

5. 受講申込方法

有償運送許可取得のための研修会申込書（24ページ）に必要事項を記載のうえ、

10月31日（月）までにFAXにてお申し込みください。

保安基準適合証の記載方法について

保安基準適合証につきましては、自賠責保険の契約者名を記載することとなっておりますが、一般、中古車販売業者等が転売する際に、自賠責保険書の保険契約者の住所及び氏名欄の記載を、個人情報保護法等の理由から人為的に判別不能にしたものが見受けられ、当該車両が指定工場において継続検査を行う場合、保安基準適合証に旧自賠責保険書の保険契約者の記載ができないという不具合が生じております。

この場合の保安基準適合証の記載方法について、国土交通省から下記のとおり対応する旨の連絡がありましたので、お知らせします。

＜対応策＞

自動車検査員等が自賠責保険の有効性に問題がないと判断した場合については、[契約者名欄を斜線「/」（下記参照）](#)にし、支局窓口にて自賠責保険の有効性に疑義が生じた場合については、本通りの確認または保険会社へ照会を行う。

| | | | | | | | | | | | |
|---|------------|------------------------|--------------|------------|-------|------------|------|------------|--------|---|--|
| 保 安 基 準 適 合 証 | | 指 定 番 号 ○○運指第 号 | | | | | | | | | |
| 限 定 保 安 基 準 適 合 証 | | | | | | | | | | | |
| 番号 | | | | | | | | | | | |
| 指定自動車整備事業者の氏名又は名称 事業場の名称及び所在地 | | 平成〇〇年〇〇月〇〇日交付 | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <td>〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</td> <td>〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</td> <td>〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇</td> </tr> <tr> <td colspan="3">印</td> </tr> </table> | | 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 | 印 | | | | | | |
| 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 | 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 | | | | | | | | | |
| 印 | | | | | | | | | | | |
| <p>保 次の自動車が道路運送車両の保安基準に適合していることを証明する。</p> <p>限 次の自動車の整備に係る部分</p> | | | | | | | | | | | |
| 検査年月日 平成〇〇年〇〇月〇〇日 | | | | | | | | | | | |
| 自動車検査員の氏名 | | 〇〇 〇〇 | 印 | | | | | | | | |
| 自動車登録番号 又は車両番号 | | 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 | | | | | | | | | |
| 車台番号 | | 〇〇〇-〇〇〇〇〇〇 | | | | | | | | | |
| 使用者 | 氏名又は名称 | 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 | | | | | | | | | |
| | 住所 | 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 | | | | | | | | | |
| 乗車定員 | | 〇人 | 最大積載量 〇〇〇〇kg | | | | | | | | |
| 用途 | | 〇〇 | 車両総重量 〇〇〇〇kg | | | | | | | | |
| 保険期間 | | 〇〇年〇〇月〇〇日から〇〇年〇〇月〇〇日まで | | | | | | | | | |
| <p>注1. 保安基準適合証の有効期間は、検査の日から15日間とする。</p> <p>2. 限定保安基準適合証は、有効な限定自動車検査証とともに提出すること。</p> | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <td>最終の検査申請日</td> <td>年 月 日</td> </tr> <tr> <td>T10-000001</td> <td>あいおい</td> </tr> <tr> <td>T15-000002</td> <td>A D 損保</td> </tr> <tr> <td colspan="2">使</td> </tr> </table> | | | | 最終の検査申請日 | 年 月 日 | T10-000001 | あいおい | T15-000002 | A D 損保 | 使 | |
| 最終の検査申請日 | 年 月 日 | | | | | | | | | | |
| T10-000001 | あいおい | | | | | | | | | | |
| T15-000002 | A D 損保 | | | | | | | | | | |
| 使 | | | | | | | | | | | |

経営委員会が開催されました

- ◇日 時 平成23年9月14日(水) 14:00
- ◇場 所 (社)山梨県自動車整備振興会 会議室
- ◇出席者 渡辺委員長、緒方副委員長、清水委員、井上委員、河西委員、大村委員、鶴田委員、臼井委員、
- ◇会議事項
- (1) 点検整備の推進と入庫促進対策の実施について
点検整備推進イベント
実施日時 10月1日(土)
実施場所 オギノリバーシティ ショッピングセンター
- (2) 社会貢献事業活動の実施・検討について
子ども110番のお店周知啓蒙方策
- (3) その他
- ◇報告事項
- ①自動車整備業のビジョンの研究について

指定整備事業協議会業務改善部会が開催されました

- ◇日 時 平成23年9月27日(火) 16:00~
- ◇場 所 (社)山梨県自動車整備振興会 会議室
- ◇出席者 雨宮会長、相馬部会長、小松副部会長、田口委員、義見委員、花輪委員、清水委員、中山委員
- ◇会議事項
- (1) 峠南高等技術専門校との意見交換会について
- (2) 自動車検査員の検査技術等の向上対策について
・検査員実務研修会実施
- (3) ユーザー対策等の検討について
・ユーザー車検受検後の整備事業場入庫事例調査実施
- (4) その他
・検査員業務等研修会について

指定整備事業協議会適正化部会が開催されました

- ◇日 時 平成23年9月28日(水) 16:00~
- ◇場 所 (社)山梨県自動車整備振興会 会議室
- ◇出席者 雨宮会長、小池部会長、大木副部会長、秋山委員、羽田委員、松田委員、緒方委員、
- ◇会議事項
- (1) 峠南高等技術専門校との意見交換会について
- (2) 自動車検査員業務等研修会の効果的な実施について
- (3) 行政処分の違反内容と改善対策の検討について
- (4) その他
・業務改善部会の開催結果について
① 検査員実務研修会の開催
②ユーザー車検受検後の整備事業場入庫事例調査

故障診断適正運営ガイドブックについて

～お客様にご安心・ご納得いただくために～

日整連は、自動車整備事業者が外部診断器を使用した診断作業の必要性を正しく自動車ユーザーへ伝えることができる一助となるよう、「故障診断適正運営ガイドブック」「ポスター」を作成しました。

自動車ユーザーの外部診断器を使用した故障診断の認識が低いことを受けたもので、ガイドブックの内容は「お客様への事前説明」「故障診断の作業内容と算出例」等の実務に則した内容、ポスターはユーザーへ訴えかける内容となっておりますのでご活用ください。



地球温暖化防止実践マニュアルについて

地球のために、あなたのために！ みんなでやろう CO2削減

日整連は、整備業界における地球温暖化防止の推進を図るために、「地球温暖化防止推進マニュアル」の策定や「地球温暖化防止推進ポスター」の作成。配布、整備事業場から排出される CO2 を自動算定する「環境家計簿システム」を構築しました。

今般、その取り組みを更に推進するために、整備事業場における取り組みの手順等を具体的に示した「地球温暖化防止実践マニュアル～地球のために、あなたのために！みんなでやろう CO2 削減～」を策定しました。

本書を参考に地球温暖化防止の推進とともに、事業場内における経費削減のために CO2 削減のための取り組みを推進していただきますようお願い致します。



教育委員会が開催されました

◇日 時 平成23年9月6日(火) 15:30

◇場 所 (社)山梨県自動車整備振興会 会議室

◇出席者 清水委員長、渡辺副委員長、 笹本委員、早川委員、小菅委員、岡部委員、福島講師、熊谷講師

◇会議事項

(1) 第117期技術講習所修了判定について

2級ガソリン(15名)、2級シャシ(14名)、3級ガソリン(14名)修了。

(2) 後期講習・研修開催予定について

(3) 第18回全日本自動車整備技能競技大会について

(4) 外部診断機貸出について

(5) 教育教材について

(6) コンバージョンEVセミナーについて

FAINES加入促進キャンペーン 実施中！！

- ◇ 対象事業場 キャンペーン期間中に加入される会員事業場
 - ◇ 期間 平成23年12月22日(木)まで
 - ◇ 内容 期間中に加入された会員の皆様に6300円キャッシュバック
(入会金 12,600円の内)

今なら、体験版を無料でご利用になれます。加入の参考にしてください。

【ログイン方法】

- ① 振興会のホームページの会員ページをクリックします。
 - ② ユーザー名を「ams」と入力します。(半角英数字)
パスワードを「amskaiin」と入力します。
(*****と表示されます。半角英数字)
 - ③ 「振興会からのお知らせ」をクリックします。
 - ④ 「FAINES トップページ」をクリックします。
 - ⑤ 会員番号を「guest」と入力します。(半角英数字)
パスワードを「4avg9B」と入力して、ログインします。
(半角英数字：英字は大小を区別)
- ◆ 体験版にて閲覧できる（検索対象となる）情報に制限があるので注意して下さい。
(内容は不定期に変更されます。)
- ◆ 検索時のキーワード等に利用する情報としてご参考下さい。

ハイブリッド車整備講習会（プリウス編）のお知らせ

ハイブリッド車の車検整備における一部定期交換部品として、「ブレーキフルード」、「インバーターコーラント」等がありますが、ECB搭載のプリウスは通常のペダリング方法だけでは、フルード交換が出来ません。

また、インバーターの冷却水交換においては、冷却水通路のエア抜きが必要となります。
「整備時の注意点」、「整備モード」、「ブレーキ禁止モード」、「ECB搭載ブレーキのフルード交換」、「インバーター冷却水の交換」等、これら車検整備時に必要な事柄を実習にて行います。

- | | |
|--------|---|
| ◇ 受付期間 | 平成23年10月3月（月）～10月21日（金） |
| ◇ 講習日時 | 平成23年10月28日（金）9:00～17:00 |
| ◇ 講習場所 | （社）山梨県自動車整備振興会 学科教室及び実習場 |
| ◇ 担当講師 | ディラートレーナー・振興会 |
| ◇ 講習内容 | ハイブリッド車の整備における注意点 (10系) インバーター冷却水の交換実習 (20系) ECB搭載ブレーキフルード交換実習(スキャンツール使用及び未使用) (30系) 整備モード、ブレーキ禁止モードへの移行方法 |
| ◇ 受講料 | 5,000円（テキスト代込み） |

注：テキストを持込みされる方は、3,500円の受講料のみになります。

【使用テキスト】

・ハイブリッドカー整備マニュアル 1,500円

- ◇ 定員 **30名**（定員になり次第締切とさせて頂きます）

- ◇ 申込方法 申込書は、教育課窓口にあります。

また、振興会ホームページ（<http://www.ams.or.jp>）の「会員ページ」からもダウンロードできます。
必要事項を記入の上、受講料を添えて教育課までお申し込み下さい。申込後の未受講において、受講料の返金は出来ませんのでご了承下さい。

笛吹市消防本部による普通救命講習会を実施します

もしもの時に、知りたい「応急手当」

もしも、あなたの身近な人が、あなたの目の前で急に倒れ、呼吸が停止してしまったらどうします？もしも、あなたが戸外で倒れている人を発見し、呼吸が止まっていた状態だったらどうします？救急車を呼んで、そのままなにもせず到着するまで待っていますか？

「命が助かる」、「命が助からない」は、その時の適切な判断と行動で左右されてしまいます。万が一の時、適切に行動できるよう、この講習会で「救命救急」を体得いたしましょう。笛吹市消防本部の協力により救命救急の実習を主体に行う予定です。

講習料は無料です。

| | |
|--------|---|
| ◇受付締切日 | 平成23年11月11日（金） |
| ◇申込書 | 消防署指定の申請書（22ページ）に記入し、提出して頂きます。 (FAX不可) |
| ◇講習日 | 平成23年11月21日（月）会場集合8:55までにご着席下さい。 |
| ◇講習時間 | 9:00～12:00 |
| ◇会場 | 整備振興会研修センター 大講堂 |
| ◇募集定員 | 40～50名 |
| ◇講師 | 笛吹市消防本部 担当者 |
| ◇受講料 | 無料 |

講習終了後、笛吹市消防本部より「普通救命講習修了証」が交付されます。

※注意※ 本講習は、国家資格である「救急救命士」取得のための講習ではありません。応急手当に関する、技能を修得するための講習です。概ね3～4年を経過したら「新たな技能習得のため再講習を受けることが望ましい」と言われています。

低圧電気取扱特別講習会を実施します

～ハイブリッド車及び電気自動車に限る～

労働安全衛生法第6章 労働者の就業に当たっての措置
安全衛生教育法 第59条の趣旨に基づき標記講習を行います。

事業主の皆様へ（低圧電気取扱いに関して）

「整備士に50V以上の電圧が掛かる充電回路を整備させるには**労働安全衛生法の特別教育**を受けさせることが法令で義務付けられています。

プリウスは最大約650V、インサイトは最大約100V、i-MiEVは最大約300V、フーガ、リーフは最大約400Vの電圧です。

事業者の義務として法令順守で整備士に安全特別教育を積極的に参加させてください。

◇受付締切日 **平成23年11月11日(金)**

◇講習日 **平成23年11月21日(月)**

◇講習時間 **13:00~19:00**

◇会場 **整備振興会研修センター 大講堂 実習場**

◇担当講師 **ディーラートレーナー・振興会**

◇募集定員 **40名**

◇受講料 **6,300円(テキスト込み)**

【使用テキスト】

・新版 低圧電気取扱安全必携 630円

・電気の基礎知識

電気の安全に必要な基礎知識ハイブリッド車概要 1,050円

(受講生の都合による未受講の場合、受講料の返金はしません)

◇持ち物 筆記用具、電卓

◇学科・実習内容(講習内容をご確認の上、受講申込書(23ページ)にてお申込み下さい)

1. 電気の基礎、電気回路の点検 学科

2. 電気の安全に必要な基礎知識 学科

3. 関係法令と低圧電気取扱い 学科

4. ハイブリッド車作業上の心得と注意 学科

5. ハイブリッド車の整備 実習

6. 試問(70%以上合格)・解説・修了証授与

【ご注意】

受講希望の方は、同日午前に行なわれる消防署「普通救命講習」を受講して下さい。

既に、消防署「普通救命講習」または、「上級救命講習」を受講済みの方は、申込み時に消防署「救命講習」修了証のコピーを提出して下さい。

講習修了証書を授与し、受講証明もしますので整備士手帳もお持ち下さい。

労働安全衛生法 第6章 労働者の就業に当たっての措置 **安全衛生教育法 第59条(条文のまま)**

事業者は、労働者を雇い入れたときは、当該労働者に対し、労働省令で定めるところのより、その従事する業務に関する安全または衛生のための教育を行わなければならない。

2. 前項の規定は、労働者の作業内容を変更したときについて準用する。

3. 事業者は、危険または有害な業務で、労働省令に定めるものに労働者を

つかせるとときは、労働省令で定めるところにより、当該業務に関する安全又は衛生のための特別の教育を行わなければならない。

労働安全衛生規則 第36条(条文のまま)

第59条の厚生労働省令で定める危険又は有害な業務は、次のとおりとする。

- ・ 高圧(直流にあっては七百五十ボルトを、交流にあっては六百ボルトを超えて、七千ボルト以下である電圧をいう。以下同じ。)若しくは特別高圧(七千ボルトを超える電圧をいう。以下同じ。)の充電電路若しくは当該充電電路の支持物の敷設、点検、修理若しくは操作の業務、**低圧**(直流にあっては七百五十ボルト以下、交流にあっては六百ボルト以下である電圧をいう。以下同じ。)の**充電電路**(対地電圧が五十ボルト以下であるもの及び電信用のもの、電話用のもの等で感電による危害を生ずるおそれのないものを除く。)の敷設若しくは**修理の業務**又は配電盤室、変電室等区画された場所に設置する低圧の電路(対地電圧が五十ボルト以下であるもの及び電信用のもの、電話用のもの等で感電による危害の生ずるおそれのないものを除く。)のうち**充電部分が露出している開閉器の操作の業務**

★ これらの規則に違反した場合、**労働安全衛生法第12章罰則第119条1項**により**事業者には6月以下の懲役または50万円以下の罰金**が課せられることがあります。

平成23年度第2回自動車検査員教習が実施されます

自動車検査員資格を取得するための教習が、下記により実施されますのでお知らせします。

- ◇受付期間 平成23年11月28日（月）～12月2日（金）まで
- ◇教習日程 平成24年1月下旬～2月初旬（4日間）予定 9:00～17:00
- ◇試問日 平成24年2月7日（火）
- ◇教習受講資格

「指定自動車整備事業業務取扱要領」第11条に定める者（教習開始日の前日において、整備主任者として1年以上の実務経験を有する者）であって、次の各号の一に該当する者。

- (1) 指定自動車整備事業の指定を受けている事業場に従事している者
- (2) 指定自動車整備事業の指定を受けようとしている事業場に従事している者
- (3) 上記(1)及び(2)に勤務を予定している者。

なお、直近の整備主任者法令研修（平成23年10月実施）を受講していること。

- ◇教習会場 整備振興会

- ◇申請書類 ①申請書2枚（申請書は振興会指導・教育部門窓口に用意します。）
振興会ホームページ（<http://www.ams.or.jp>）の会員ページからもダウンロードできます。
- ②写真 2枚（4cm×3cm）申請書に貼付
- ③はがき3枚（申請書の氏名・郵便番号・住所を記入）
- ④自動車整備技能者手帳（法令研修の受講を確認します）

- ◇資料代 19,000円

※資料代は関係法令の改正等により追加・変更する場合があります。

※平成22年度第1回・第2回、平成23年度第1回の教習を受講された方で、
今回試問のみを受験される方も必ず申請して下さい。

※詳細については、別途お知らせします。

自動車検査員教習特別講習会を実施します

自動車検査員教習試問合格に向けた特別講習会を開催致します。試問合格率アップを目的とした勉強会となりますので、自動車検査員教習の申請者は受講することをお勧めします。

- ◇受付期間 平成23年11月28日（月）～12月28日（水）
- ◇日程 平成24年2月初旬（3日間）予定 9:00～17:00
(詳細については、別途お知らせします)
- ◇会場 整備振興会
- ◇申請書類 自動車検査員特別講習受講申込書1部
(検査員教習受講申請時に受講料を添えて併せてお申し込み下さい。)
- ◇受講料 9,000円

平成23年度整備主任者（技術）研修の開催について

平成23年度の標記研修を次により開催致します。

なお、各事業場には事前に通知しますので、必ず受講されますようお願い致します。

◇ 研修対象者 各事業場で選任されている整備主任者（1事業場1名以上）

◇ 研修場所 (社)山梨県自動車整備振興会 研修センター及び実習場

◇ 研修担当講師 各ディーラー技術担当者

◇ 研修内容 (学科) 新機構・新装置について
(実習) エンジンの構造・機能及び故障診断

◇ 受講料 6,500円（学科編、実習編テキスト代を含む）

【使用テキスト】

・平成23年度版 自動車整備新技術(学科研修用) 945円

・平成23年度版 自動車整備新技術(実習研修用) 1,155円

◇ 研修時間 受付 9:00～9:30

研修 9:30～17:00

◇ 研修日程 下表を参照して下さい

なお、技術研修（二輪）の受講を希望する方は、9月30日（金）までに振興会指導・教育部門までご連絡をお願いします。

| 回数 | 月日 | 曜日 | 該当支部 | 受講予定者数 | 担当 | | |
|----|--------|----|----------------|--------|--------|------|---------|
| | | | | | 学科(小型) | 実習 | 学科(大型) |
| 1 | 10月5日 | 水 | 岳麓① | 45 | スズキ | スズキ | いすゞ |
| 2 | 10月20日 | 木 | 南アルプス北 南巨摩北 | 50 | トヨタ | トヨタ | UDトラックス |
| 3 | 10月27日 | 木 | 岳麓② 大月 | 45 | 日産 | 日産 | 日野 |
| 4 | 11月10日 | 木 | 東八① | 50 | マツダ | マツダ | 三菱ふそう |
| 5 | 11月17日 | 木 | 南巨摩南 塩山 | 50 | トヨタ | トヨタ | いすゞ |
| 6 | 12月1日 | 木 | 都留 上野原 | 50 | ホンダ | ホンダ | UDトラックス |
| 7 | 12月8日 | 木 | 甲府南① | 50 | 日産 | 日産 | 日野 |
| 8 | 12月15日 | 木 | 甲府西 峡北 | 50 | スバル | スバル | 三菱ふそう |
| 9 | 1月12日 | 木 | 甲府東 甲府北 | 45 | トヨタ | トヨタ | いすゞ |
| 10 | 1月19日 | 木 | 甲府南② 南アルプス南 | 50 | ダイハツ | ダイハツ | UDトラックス |
| 11 | 1月26日 | 木 | 二輪 | | 二輪 | 二輪 | |
| 12 | 2月2日 | 木 | 韮崎 市川 | 40 | 三菱 | 三菱 | 日野 |
| 13 | 2月9日 | 木 | 東八② 日下部 | 45 | トヨタ | トヨタ | 三菱ふそう |
| 14 | 2月16日 | 木 | その他 | 20 | ホンダ | ホンダ | いすゞ |

自動車エンジン電装講習STEP UP3 報告

自動車電気基礎講習STEP UP1、自動車ボディー電装講習STEP UP2、自動車エンジン電装講習STEP UP3と、本年度第1回目STEP UPシリーズが終了しました。

電気関係の故障に対し、少なからず不安をお持ちの方が多いのではないでしょうか？

自動車エンジン電装講習を9月22日(木)に参加者4名にて行いました。

参加された受講者方は本講習に於いて、電気のアレルギーが多少なりとも取れたのではと思います。

自動車のトラブルに電気は必ずついて回るでしょう。

皆様の更なる研鑽をご期待いたします。



シリコン含有スプレー使用上の留意点について

■ 対象車両

全車

■ 内容

車両のメンテナンスにおいて、建付け調整、異音処理、摺動不良等の改善目的でシリコンを含有したスプレーを使用する場合は、以下の留意してください。

〈 使用時の留意点 〉

室内清掃時や、建付け調整、異音処理、摺動不良時等でシリコンを含有したスプレーを使用する場合、室内の電装品にスプレーが掛からないよう注意してください。

シリコンが電装品内部に入り込み、電気接点部に付着すると二酸化ケイ素 (SiO₂) 被覆が形成され、接触不良が発生し故障や発煙に至る恐れがあります。

シリコンが原因で故障した場合には、メーカー保証期間中であっても保障の対象にならないそうですのでご注意ください。

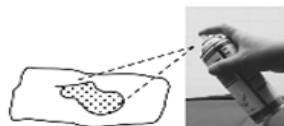
建付け調整、異音処理、潤滑改善や防錆、清掃等の目的で車室内でシリコンを含有したスプレー剤を使用する際は、周囲の電気接点部をカバーし、スプレーを直接付着させないようにしてください。また、スプレー噴射は必要最小限にするなど十分注意してください。



〈正しい作業方法〉

例> インパネ等の清掃時
スプレーをインパネなどに直接吹き付けると、シリコンが、NAVIなどの電装品内部に侵入し、故障の原因になります。

ウエスに光沢剤を含ませるか、中性洗剤をぬるま湯に溶かし、柔らかい布に含ませ清掃してください。



例> ドアランチャンネルに給油
パワーウィンドスイッチをウエス等でカバーシス
プレーが掛からないようにしてください。



パワーウィンドス
イッチやインスト
ルメントパネル付
近のスイッチをウ
エスで保護し、スブ
レーの付着を防ぐ。